

平成23年度

事業報告書

(自) 平成23年4月 1日

(至) 平成24年3月31日

社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会

# 目 次

平成23年度事業概要	1
<b>I. 法人運営部門</b>	
1 役員会開催状況	2
2 評議員会開催状況	2
3 監査状況	3
4 苦情の受付及び解決状況	3
<b>II. 地域福祉活動推進部門</b>	
1 民生委員・児童委員活動支援事業	4
2 地域福祉活動計画策定事業	4
3 ボランティアセンター事業	4
4 小地域ネットワーク活動	9
5 福祉教育・啓発活動	21
6 地域子育て支援センター事業	23
7 各種福祉団体支援事業	27
8 共同募金配分金事業	27
<b>III. 福祉サービス利用支援部門</b>	
1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	29
2 生活福祉資金貸付事業	30
3 福祉資金（小口）貸付事業	31
4 住民の福祉活動の推進・支援	31
5 祭壇貸付事業〈特別会計〉	33
6 福祉サービス第三者評価事業〈特別会計〉	33
7 総合相談事業	33
8 健康・生きがい促進運営事業	33
9 三瀬地域巡回バス運営事業	34
10 放課後児童クラブ事業	34
11 老人福祉センター等運営事業	34
12 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業	37
13 松梅児童館運営事業	37
14 佐賀市産業振興会館管理事業	38
15 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業	38
16 佐賀市久保田総合センター管理事業	39
<b>IV. 在宅福祉サービス部門</b>	
1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	39
2 居宅介護支援事業	39
3 訪問介護事業	40
4 通所介護事業	40
5 富士地区コミュニティバス実験運行（富士地区高齢者憩いの家事業）	40
6 佐賀市生活サポート事業	41
7 身体障がい者居宅介護支援事業	41
8 外出支援事業	41
<b>V. その他の事業</b>	
1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力	42
2 日本赤十字社事業の推進	43

## 平成23年度事業概要

平成23年度の佐賀市社会福祉協議会の事業は、3月11日に起こった東日本大震災に対する義援金の受付並びに被災地の社会福祉協議会・災害ボランティアセンターに対する生活福祉資金受付・ボランティアコーディネーター職員の人的支援から始まりました。(九州管内の社協は主に福島県内の社協への支援)

このような状況の中、佐賀市においても地域住民の相互支援、人的ネットワークの重要性が再認識され、平成22年度末に策定された「第2期佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念である「みんなが参加、みんなで福祉、みんなの安心、笑顔が輝く佐賀のまち」を達成するために、佐賀市をはじめ校区社会福祉協議会、民生委員児童委員、自治会協議会、ボランティア、地域の各種団体や福祉団体などとの連携を密にし、

- ① 人的ネットワークづくり
- ② 健康で安心して暮らせるまちづくり
- ③ 充実した福祉サービスの仕組みづくり

の基本目標達成のために、事業計画に沿って市内全域に渡り地域の特性を生かした多くの事業に取り組むことができました。

※各項目の金額は事業支出額、〔P. 〕は資金収支決算書の該当するページを表しています。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

# I. 法人運営部門

## 1 役員会開催状況 (216,000 円)

- (1) 第1回理事会 平成23年5月27日 (出席11名 欠席3名) 3名欠員  
第1号議案 平成23年度第1回一般会計収支補正予算(案)について  
第2号議案 平成22年度事業報告並びに一般会計・特別会計収支決算について  
第3号議案 評議員の改選について  
第4号議案 定款の変更について
- (2) 第2回理事会 平成23年7月1日 (出席13名 欠席4名)  
第1号議案 会長の選任について  
第2号議案 副会長の選任について  
第3号議案 評議員の選任について  
第4号議案 平成23年度第2回一般会計収支補正予算(案)について  
第5号議案 事務局規程の一部改正について
- (3) 第3回理事会 平成23年12月26日 (出席15名 欠席2名)  
第1号議案 評議員の選任について  
第2号議案 平成23年度第3回一般会計資金収支補正予算(案)について  
第3号議案 通所介護事業運営規程の改正について
- (4) 第4回理事会 平成24年2月22日 (出席15名 欠席2名)  
第1号議案 平成23年度第4回一般会計収支補正予算(案)について  
第2号議案 職員就業規則の改正について  
第3号議案 職員給与規程の改正について  
第4号議案 県指導監査結果通知と改善状況報告について
- (5) 第5回理事会 平成24年3月26日 (出席15名 欠席2名)  
第1号議案 平成23年度第5回一般会計資金収支補正予算書(案)について  
第2号議案 平成24年度事業計画及び一般会計・特別会計資金収支予算書(案)について

## 2 評議員会開催状況 (477,000 円)

- (1) 第1回評議員会 平成23年5月27日 (出席22名 欠席13名)  
第1号議案 平成22年度事業報告並びに一般会計・特別会計収支決算について  
第2号議案 平成23年度第1回一般会計収支補正予算(案)について  
第3号議案 定款の変更について
- (2) 第2回評議員会 平成23年6月21日 (出席30名 欠席5名)  
第1号議案 理事の選任について  
第2号議案 監事の選任について
- (3) 第3回評議員会 平成23年7月1日 (出席27名 欠席8名)  
第1号議案 平成23年度第2回一般会計収支補正予算(案)について  
第2号議案 事務局規程の一部改正について

- (4) 第4回評議員会 平成23年12月26日 (出席28名 欠席7名)  
 第1号議案 平成23年度第3回一般会計資金収支補正予算(案)について  
 第2号議案 通所介護事業運営規程の改正について
- (5) 第5回評議員会 平成24年2月22日 (出席29名 欠席6名)  
 第1号議案 平成23年度第4回一般会計収支補正予算(案)について  
 第2号議案 職員就業規則の改正について  
 第3号議案 職員給与規程の改正について  
 第4号議案 県指導監査結果通知と改善状況報告について
- (6) 第6回評議員会 平成24年3月26日 (出席28名 欠席7名)  
 第1号議案 監事の選任について  
 第2号議案 平成23年度第5回一般会計資金収支補正予算書(案)について  
 第3号議案 平成24年度事業計画及び一般会計・特別会計資金収支予算書(案)について

### 3 監査状況 (42,000円)

- (1) 第1回監査 平成23年5月12日 (出席2名 欠席0名)  
 平成23年5月13日 (出席2名 欠席0名)  
 平成23年5月18日 (出席2名 欠席0名)

### 4 苦情の受付及び解決状況 (8,000円)

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。

(単位：件)

区分	相談助言	紹介伝達	あっせん	通知	継続中	意見要望	計
高齢者	—	—	—	—	—	2	2
障害者	—	—	—	—	—	—	—
児童	—	—	—	—	—	1	1
その他	—	—	—	—	—	3	3
計	—	—	—	—	—	6	6

## II. 地域福祉活動推進部門

### 1 民生委員・児童委員活動支援事業（486,500円）〔P.47〕

住民の立場に立って相談に応じるとともに援助を行い、広く住民の福祉にかかわり地域福祉活動の推進を行っている市内の民生委員児童委員の活動支援・協力を行った。

#### (1) 佐賀市民生委員児童委員連絡協議会会長会

市行政部局とともに主要関連事項の説明、又は意見交換を行うため同会長会へ毎月出席した。

#### (2) 地区民生委員児童委員協議会

所管事項についての伝達・依頼とともに業務遂行上必要な意見交換を行うため、市行政部局とともに市内26地区の同協議会へ毎月出席した。

### 2 地域福祉活動計画策定事業（43,780円）〔P.60〕

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第二期計画策定後1年が経過したことに伴い、佐賀市及び地域住民・福祉団体・ボランティア団体・学識経験者等からなる委員会に計画の進捗状況の報告を行った。

### 3 ボランティアセンター事業（4,269,577円）〔P.61〕

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び各種講座・行事等を開催し、市民のボランティア意識高揚と、ボランティア活動への参加を促した。

#### (1) 活動基盤整備事業（261,154円）

##### ① ボランティアコーディネーター機能の強化

市民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じるとともに、登録ボランティアの育成、支援並びにボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めた。

##### ○ リフォームボランティア

「よかもんを残す会」（市内を中心とした建設業者で組織する社会貢献団体）から70歳以上の高齢者世帯へリフォームボランティアの依頼があり、調整を行った。  
・ 3件（手すりの取付・室内建具の調整等）

##### ○ 傾聴ボランティア活動の支援

高齢者・障がい者が地域社会から孤立しないよう、傾聴ボランティア養成講座の修了生を施設・地域で活動する傾聴ボランティアとして派遣するため、コーディネートを行った。

・ 23件

##### ② ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンターの適切な運営を図るため、事業内容などについて検討した。

○ 開催日 平成23年6月20日（月）

○ 内 容  
・ 平成23年度佐賀市ボランティア活動協力校事業補助金について  
・ 平成23年度ボランティア活動助成金について  
・ ボランティアコーディネーター研修について

- 開催日 平成24年3月29日（木）
- 内 容
  - ・平成23年度佐賀市社会福祉協議会ボランティアセンター事業報告について
  - ・平成24年度佐賀市社会福祉協議会ボランティアセンター事業計画について

《作業部会》

- 開催日 平成23年8月31日（水）、平成23年12月12日（月）  
平成24年2月10日（金）
- 内 容
  - ・佐賀市ボランティア活動協力校事業補助金について
  - ・ボランティアセンターとボランティア運営委員会の違いについて

③ボランティア室の貸出

ボランティア団体や福祉団体等の活動を促すため、準備や会議、定例会、講座などを開催する場合に会場を無償で貸し出した。

- 利用団体 延173団体
- 利用者 延3,368人

(2) 啓発推進事業（-円）

①ボランティア情報の提供

社協だより“愛・あい”に「ボランティアセンターだよりコーナー」を設け、ボランティアに関する情報の提供を行った。また、各ボランティア団体に対し、活動の幅を広げることができるよう民間助成金案内をホームページ等で行い、以下の団体から助成を受けることができた。

- 九州ろうきん NPO 助成 1 団体
- 大和証券福祉財団 1 団体

(3) 養成研修事業（1,003,918 円）

①「2011さが塾」

開催日 平成23年9月10日（土）、11日（日）、12日（月）

内 容 **公開講座** ご近所の底力 ～福祉力を高めるために～

・「地域での助け合い・支え合い」をテーマに、東日本大震災等の事例を挙げながらどのように地域で福祉力を育て蓄えていくのかを考えるための市民対象の講演会。

☆参加者 144人

**校区社協役員研修会** 「本音で語ろう地域福祉の進め方」

・校区社協の役員として、地域福祉のあり方について本音で語り合い、地域で支え合うことの大切さを再認識するための研修会。

☆参加者 38人

**コーディネーター研修会**

・地域での助け合いを推進していただくコーディネーターを、地域から1名～2名程選出していただき、その方たちを対象の人材育成研修。

☆参加者 延120人

**情報交換会**

・社協職員の資質の向上を目的に、今回の研修の成果を共有し、今後地域福祉を取り組むためのふりかえり研修。

☆参加者 18人

**記録冊子の作成**

・今回の研修内容を整理し、共通理解と協働の意識化を進め、取り組むべき課題を明確にし、今後地域座談会等を開催する場合の資料とするため、記録冊子の作成を行った。

②ボランティアのつどい

- 開催日 平成23年9月7日(水)
- 場所 メートプラザ佐賀
- 参加者 108人
- 内容 (i)講演「災害ボランティアについて～東日本大震災から学ぶ～」  
講師：佐賀県社会福祉協議会 野添大介氏  
(ii)グループワーク 「HUG(避難所運営ゲーム)」

③小学生福祉体験学習事業

市内の小学生を対象に、福祉体験・ボランティア体験を通して、「思いやりの心・ボランティアの心」を育み、心の糧を養うために行った。

- 開催日 平成23年9月9日(金)、13日(火)
- 場所 大詫間小学校・東与賀小学校・神野小学校・三瀬小学校
- 参加者 大詫間小学校 4.5.6年生 36人・東与賀小学校 5年生 115人  
神野小学校 4年生 109人・三瀬小学校 3.4年生 29人
- 内容 出前講座(テーマ)：あたりまえに生きること  
講師：NPO法人 北海道ボランティアコーディネーター協会  
理事長 鳥居一頼氏

④子育て支援ボランティア養成講座 [P.66] (6. 地域子育て支援センター事業で実施)

地域で子育て支援活動に意欲をお持ちの方に対し、必要な知識や技術等を提供し、ボランティアとしての人材育成を行い、地域で子どもを育てる環境づくりの輪を広げた。

- 開催日 第1回 平成23年6月3日、7月1日、8月5日、9月9日  
第2回 平成23年9月30日、10月7日、10月21日、  
10月28日
- 場所 三瀬支所、久保田支所
- 参加者 各20人
- 内容 ①子どもの心と体の発達と援助 ②子育て支援の必要性や役割  
③救急時の対策としての知識 ④子育て支援センターの見学

⑤巨石パークふれあい登山～ボランティア初級講座～ [P.60] 【共募配分】 **大和**

ボランティアグループ“巨石パーク山桜の会”のガイドによる巨石パーク登山を、参加者同士のふれあいのもと開催した。巨石パークを通じた交流が行え、参加者それぞれに、今後のボランティア活動に生かせるものになった。

- 開催日 平成23年11月27日(日) 10:00～14:00
- 場所 巨石パーク
- 参加者 27名

⑥技能ボランティア養成講座

- ・絵手紙ボランティア養成講座(年6回) **三瀬** **東与賀** **久保田**  
【三瀬支所】 参加者 延33名 (受講生 14名)



【東与賀支所】 参加者 延 1 1 4 名 (受講生 2 5 名)

講座参加者が東日本大震災被災地へ絵手紙のうちわを製作し被災地に届けた。

【久保田支所】 参加者 延 1 0 1 名 (受講生 1 7 名)

・折り紙ボランティア養成講座 (年4回) **東与賀** (年6回) **久保田**

【東与賀支所】 参加者 延 1 1 5 名 (受講生 3 5 名)

【久保田支所】 参加者 延 1 6 0 名 (受講生 3 0 名)

・レクリエーション指導者養成講座 (年6回) **久保田**

【久保田支所】 参加者 延 1 0 3 名 (受講生 2 4 名)

#### ⑦被介護者体験研修 **川副**

住み慣れた場所で安心して生活できる協力体制を作るため、参加者に「無言の不安」や「微笑みの安心感」を体感させ、言葉かけの重要性を再認識できる研修会を開催した。

○開催日 平成23年9月24日(土) 10:00～15:00

○場 所 佐野常民記念館

○対 象 地域住民及び西九州短期大学生生活福祉科の学生 15名

○内 容 地域住民に実際に介護を受ける側として、学生や講師による体位変換や移乗、車椅子移動等の体感

#### ⑧見守り活動研修

地域において誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを目指し地域住民の参加を得ながら見守り活動を推進していくためのネットワークを学ぶ研修会を開催した。

○開催日 平成24年3月8日(木) 10:00～12:00

○場 所 勸興公民館

○対 象 勸興校区社協・民生委員児童委員・自治会・ボランティア他

○内 容 講師 水俣市社会福祉協議会、鹿児島市社会福祉協議会

#### (4) 災害時のボランティアへの取り組み (187,535円)

災害発生時には速やかに災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者支援・ボランティア支援を行えるような体制づくりを図った。

##### ①東日本大震災被災地へボランティアコーディネーター派遣

○派遣先 福島県いわき市

○派遣期間 平成23年6月10日～6月17日

平成23年7月20日～7月27日

○派遣人数 各1人

##### ②災害(時要援護者)支援ボランティアリーダー養成講座へ参加

○研修先 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)【大阪府堺市】

○研修日 平成24年1月24日(火)～1月25日(水)

○内 容

- ・自分が住んでいる地域、その周辺で大規模災害が起こった時のボランティアリーダーとしての活動について
- ・避難所における要援護者の支援について
- ・要援護者の支援から見た防災計画・防災教育

##### ③佐賀市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル作成会議の開催

東日本大震災を契機に、佐賀市社協では職員一人ひとりが、突発的な事態に迅速に・的確に対応し、平常時より準備を確実にできるよう「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル作成検討委員会」を災害対応研修等を終了した職員を中心に立ち上げ、検討を

行っている。

○構成メンバー 6人

○開催日 平成23年7月7日、7月19日、8月29日、平成24年1月13日、1月30日、2月13日、2月20日、2月27日、3月13日

④東日本大震災支援事業 [P.72] 【歳末配分】

ア. いやし! たのし! さがし! ～避難者交流イベント～

東日本大震災により被災し、被災地から佐賀市内へ避難されている方を対象に、避難者同士および地域住民との交流を目的に開催した。

○開催日 平成23年6月29日、7月10日、10月16日、平成24年1月15日

イ. “クリスマス、綿毛プロジェクト” への協力

「i-くさのねプロジェクト」と協力し、12月17日に行われた宮城県仙台市高砂地区社協主催のクリスマスイベントで、被災者の方へ届けるクリスマスプレゼントを佐賀市民の方々へ呼びかけ、思いがこもった贈り物を現地へ送った。

○プレゼント 5,028点

ウ. 「ほっとカフェ!!」の開設

震災で避難して来られた方々からの要望を受け、佐賀市福祉ボランティア協会と共同で避難者が集える場を開設した。

○開設日 平成23年12月7日から毎週水曜日

○開設時間 10:00～15:00

○開設場所 ほほえみ館 2階 フリースペース

○参加者数 1日平均参加者6～7組

(5) 団体活動の支援 (2,510,200円)

①ボランティア活動保険の受付

社会福祉協議会に登録しているボランティアが安心して活動に取り組むことができるよう、ボランティア活動中の事故に備えてボランティア活動保険の受付を行った。

	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	計
加入団体	65	8	16	3	1	5	10	12	120 団体
加入者数	3,166	75	248	150	10	118	113	120	4,000 人
事故件数	22	0	1	0	0	0	0	0	23 件

②ボランティア活動への助成

福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とするボランティア団体等の運営に要する経費に対して助成を行った。

○ボランティア団体 62 団体 1,181,000 円

○ボランティア連絡 [推進] 協議会 9 団体 450,000 円

③学校ボランティア育成事業

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神（公共に奉仕する心情、相互扶助の精神）を育むことを目的とした学校事業に対して助成を行った。

○申請校 小学校25校、中学校7校、高校1校 820,000 円

④子育てボランティア支援事業 [P. 72] 【歳末配分】

佐賀市内で活躍されている子育てサロン・サークルの代表者の方々を対象に、心を育てる「読み聞かせ講習会」を実施した。

- 開催日 平成23年12月20日(火)
- 場所 ほほえみ館 4階 視聴覚室
- 参加団体 52サロン(サークル)
- 内容 「読み聞かせ講習会 ～絵本でつなぐ親子の心～」

(6) その他の支援・協働事業 (306,770円)

①干潟(シチメンソウヤード)清掃活動「年1回」 東与賀

自然保護・環境保護の視点から、稀少植物シチメンソウヤードの清掃活動をボランティア推進協議会、佐賀南ロータリークラブと協働して、ボランティアの充実を図る為に住民参加のもと実施した。

- 開催日 平成23年10月30日(日)
- 場所 東与賀海岸
- 参加者 92人

②24時間テレビチャリティー募金活動への協力

市内の福祉施設や団体、NPO法人等が行うチャリティー募金活動及び福祉車輛等の寄贈申し込みの取りまとめを行った。

③各ボランティア団体等との連携、協働

佐賀市福祉ボランティア協会が開催する代表者会議や各ボランティア団体等が開催する定例会に出席し、連絡・調整、情報等の共有を図った。

④佐賀市おもちゃ図書館「むつごろう文庫」の運営

布絵本や布遊具の制作、貸し出しを行っているボランティアグループ「むつごろう文庫の会」の協力を得て、おもちゃの貸し出し、遊び場を提供した。

- 開館日 第1・4月曜日、第2土曜日(年33回開館)
- 場所 ほほえみ館スポーツ室
- 利用者 延 611人

⑤ごみカレンダー一点字版の配布

パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、ごみカレンダーの点訳版を作成し、市内の視覚障がい者で希望する方(27名)に配布した。

4 小地域ネットワーク活動 (36,643,619円)

(1) 校区社会福祉協議会活動の推進・支援 (9,490,635円)

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識のもとに、小地域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内19校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行い、併せて支所における地区社会福祉協議会の設立に向けて、働きかけを行った。

①校区社会福祉協議会運営費助成 [P. 57] 【共募配分(一部)】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会会長会及び幹事会の開催

各校区社会福祉協議会間の連絡調整のため、会長会を5回（6月、8月、9月、1月、3月）、幹事会を7回（4月、6月、7月、8月、10月、12月、2月）開催し、情報交換を図った。

③校区社会福祉協議会役員研修〔P. 57〕

校区社会福祉協議会活動の充実と活性化を図るため、県内外の先進地の地区社会福祉協議会役員との交流研修等を実施し、事業の強化・促進に役立てた。

- 開催日 平成23年11月15日（火）～16日（水）
- 研修地 15日（火）：臼杵市海辺地区  
16日（水）：津久見市
- 内 容 臼杵市社会福祉協議会海辺地区お助けネットワーク活動・ミニディサービスの取り組みについて  
津久見市地区社協の活動及び地域福祉活動計画の状況について
- 参加者 校区社協会長、役員、市社協会長・職員 計40名

④支所における地区社会福祉協議会設立推進

支所における地区社会福祉協議会の設立に向けて関係団体に協力を呼びかけ、設立を推進した。

⑤年末・年始地域福祉交流事業〔P. 74〕【歳末配分】

各校区社会福祉協議会が自らの福祉課題に応じて行う年末・年始の事業に対し、助成を行うことで、地域での特性を活かした住民同士の交流を深めることができた。

地区名	事業内容	助成額(円)
勸 興	ふれあい豚汁作りとおにぎり 親子しめ縄づくり 餅つき大会 ほんげんきょう もぐら打ち あん餅作り	148,000
循 誘	循誘ふるさと祭り	211,000
日 新	新春を迎えるしめ縄づくりとブタ汁の振る舞い	292,000
赤 松	ひとり暮らし高齢者のふれあいの集い こどもまつり 餅つき大会としめ縄づくり	304,000
神 野	ひとり暮らし高齢者交流会 ひとり暮らし男性料理教室 ひとり暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布	234,000
西与賀	西与賀小学校しめ縄づくり事業 新春校区社協・公民館の集い	177,000
嘉 瀬	ふれあい異世代交流 どうようひろば・しめ縄づくり	142,000
巨 勢	巨勢校区社協グラウンドゴルフ大会 餅つきしめ縄づくり 巨勢小学校餅つき 昔遊び教室(竹馬・竹とんぼ作り)	133,000
兵 庫	ひとり暮らしふれあいの集い・餅つき・しめ縄づくり	154,000
高木瀬	ふれあい迎春のつどい～しめ縄づくりと豚汁の会 三世代交流 高齢者年賀状 こんにちは赤ちゃんプレゼント	390,000
北川副	一人暮らし高齢者「ふれあいのつどい」 小学生児童対象「しめ縄づくり」 友愛年賀状事業・ふれあいサロン交流事業	251,000

本 庄	しめ縄づくり・餅つき大会 本庄校区町民ふれあい交流事業	254,000
鍋 島	第2回きらめきフェスタ 鍋島小PTA餅つき大会 中学生サンタがやってくる ふれあいロードレース鍋島町区駅伝大会	223,000
金 立	一人暮らし高齢者 障がい者ふれあいの集い	123,000
久保泉	ほんげんぎょう 餅つき大会	101,000
蓮 池	蓮池校区「こども冬まつり」	59,000
新 栄	新栄校区年末福祉交流餅つき大会 新栄校区ボランティア合宿訓練	202,000
若 楠	ふれあいの集い ふれあい餅つき大会 若楠ほんげんぎょう もぐら打ち	226,000
開 成	三世代グラウンドゴルフ大会 餅つき・年賀ハガキ 祖父・祖母とチビっ子ふれあいDAY	200,000
合 計		3,824,000

(2) 年末・年始地域福祉交流事業 (397,244 円) [P.74] 【歳末配分】 大和

①年末地域ふれあいまつり事業助成

校区単位の実行委員会が実施する「ふれあいまつり（小学生、PTA、学校関係者、福祉ボランティア等の発表・交流事業）」に対し助成を行った。

○春日小 PTA「春日っ子ふれあい大会」

日 時 平成23年10月15日（土）

場 所 春日小学校

○松梅小・中学校・松梅児童館合同「親子餅つき大会」

日 時 平成23年12月4日（日）

場 所 松梅小学校

②高齢者ふれあい会食会（対象者：70歳以上の一人暮らし高齢者）

大和地区民生委員児童委員協議会主催で、食生活改善推進協議会の協力による会食や地元ボランティアグループによる出し物を楽しんでもらった。

○春日校区ふれあい会食会

日 時 平成23年12月11日（日）11:00～14:00

場 所 尼寺公民館 参加者 86名

○春日北校区ふれあい会食会

日 時 平成23年11月27日（日）11:00～14:00

場 所 北原公民館 参加者 55名

○川上校区ふれあい会食会

日 時 平成24年1月21日（土）11:00～14:00

場 所 川上コミュニティセンター 参加者 219名

○松梅校区ふれあい会食会

日 時 平成24年1月28日（土）11:00～14:00

場 所 井手公民館 参加者 29名

(3) 高齢者サロン事業 (16,689,173円) [P.81]

地域住民の自主的な参加と協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者等に、地域の施設（地区公民館、集会所等）を活用し、社会的孤立感の解消及び自立生活の向上を目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せてサロン設立や運営の指導等を行った。

地区名	サロン数	開催数	参加者数	助成額(円)
勸興	3	47	566	216,863
循誘	10	129	2,058	670,000
日新	13	143	2,636	970,000
赤松	1	12	180	70,000
神野	12	125	3,113	890,000
西与賀	4	125	2,039	320,000
嘉瀬	4	56	780	290,000
巨勢	1	11	273	80,000
兵庫	2	32	378	107,726
高木瀬	11	188	5,231	940,000
北川副	14	175	3,290	1,060,000
本庄	4	47	1,174	310,000
鍋島	1	12	419	90,000
金立	10	172	2,797	730,000
久保泉	5	54	1,271	400,000
蓮池	10	104	2,046	760,000
新栄	6	1,039	9,598	490,000
若楠	3	35	751	230,000
開成	9	298	3,833	633,933
諸富	17	386	9,122	1,480,000
大和	16	194	3,952	1,030,000
富士	9	125	2,475	685,000
三瀬	4	46	630	270,000
川副	21	244	3,870	1,440,000
東与賀	3	35	810	240,000
久保田	7	83	1,313	440,000
合計	200	3,917	64,605	14,843,522

サロン遊具貸出状況

	スロット ボール	ボーリング ゲーム	輪投げ	室内 ペタンク	ハンディ カラオケ
保有数	2	7	17	5	2
件数	5	19	49	41	6

(4) 高齢者サロンリーダー研修会 ((3) 高齢者サロン事業に含む)

地域で活動するサロンの協力者を対象に、今後の運営に役立つメニューづくりの研修会を行った。

○開催日 第1回 平成23年10月21日(金)

第2回 平成24年 3月28日(水)

- 場 所 北川副校区・川副地区
- 内 容 サロンに役立つレク講習会
- 参加者 延 82人

(5) 在宅高齢者会食会助成事業 (1,736,700円) [P.73] 【共募配分】【歳末配分】

地域ボランティアや校区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会が、高齢者の生きがいと健康づくり活動の推進及び孤立化の防止を図ることを目的に実施する会食会に対して助成金を交付した。

地区名	実施団体	開催数	参加者数	助成額(円)
勸 興	勸興校区社協	1	100	30,000
循 誘	ボランティア循友	3	273	81,900
	循誘地区民協	1	150	45,000
日 新	ボランティアにちりん	10	857	257,100
西与賀	西与賀校区社協	2	257	77,100
嘉 瀬	せいらんボランティア	4	214	64,200
巨 勢	ボランティア巨勢	6	348	104,400
	巨勢地区民協	1	49	14,700
本 庄	本庄校区社協	1	150	45,000
高木瀬	ボランティア高木瀬	1	82	24,600
	高木瀬校区社協	1	153	45,900
北川副	ボランティア北川副	4	546	163,800
鍋 島	ボランティア鍋島	3	319	80,600
金 立	金立校区社協	9	287	86,100
久保泉	いずみボランティア	2	180	44,200
蓮 池	蓮池校区社協	2	147	44,100
新 栄	新栄ボランティア	5	801	190,500
	新栄校区社協	1	73	21,900
若 楠	ボランティア若楠	3	410	123,000
開 成	開成ボランティアひまわり	6	642	192,600
合 計		66	6,038	1,736,700

(6) 愛の一声運動推進事業 (4,572,935円) [P.64]

ひとり暮らし高齢者の安否確認と生活状況の常時把握、孤独感を慰め日常生活の安全を確保することを目的に、佐賀市民生委員児童委員協議会に委託して実施した。

登録者数

(単位：人)

地区名	前期	後期	地区名	前期	後期
勸 興	6	6	久保泉	20	17
循 誘	56	50	蓮 池	40	34
日 新	19	20	新 栄	18	15
赤 松	9	8	若 楠	8	9
神 野	52	44	開 成	8	8
西与賀	7	6	諸 富	71	65
嘉 瀬	1	1	大 和	9	8
巨 勢	13	14	富 士	114	110

兵 庫	2 6	2 4	三 瀬	3 0	2 7
高木瀬	1 4	1 3	川 副	8 8	8 3
北川副	2 6	2 3	東与賀	4 1	3 7
本 庄	2 4	2 7	久保田	2 2	2 0
鍋 島	1 3	1 0			
金 立	4 7	4 4	合 計	7 8 2	7 2 3

(7) 災害時要援護者避難支援対策事業 (88,940円) [P.65]

佐賀市と協働し災害時に避難支援を要する高齢者等(災害時要援護者)に対し、迅速な安否確認、避難支援行動に取り組めるよう、地域支援団体(自治会、民生委員児童委員、校区社協など)の協力を得て、災害時要援護者の登録推進や訓練等を行った。

○情報伝達訓練 平成23年11月26日(土)

○佐賀市総合防災訓練 平成23年11月26日(土)

要援護者登録数(平成24年3月末現在)

(単位:人)

地区名	高齢者	障がい者・ 難病患者等	計	地区名	高齢者	障がい者・ 難病患者等	計
勸 興	70	6	76	新 栄	83	7	90
循 誘	132	4	136	若 楠	92	1	93
日 新	111	3	114	開 成	88	3	91
赤 松	85	2	87	諸 富	144	2	146
神 野	126	3	129	春 日	34	2	36
西与賀	63	4	67	春日北	40	1	41
嘉 瀬	65	0	65	川 上	46	3	49
巨 勢	36	1	37	松 梅	15	1	16
兵 庫	110	2	112	富 士	49	3	52
高木瀬	116	4	120	三 瀬	11	1	12
北川副	135	6	141	南川副	24	0	24
本 庄	148	1	149	西川副	30	1	31
鍋 島	76	5	81	中川副	59	1	60
金 立	52	0	52	大詫間	7	0	7
久保泉	57	0	57	東与賀	82	3	85
蓮 池	24	1	25	久保田	30	2	32
				合 計	2,240	73	2,313

(8) 見守りネットワーク事業 (141,007円)

①緊急連絡カードの整備  富士  三瀬

民生児童委員の協力を得て、緊急時に備え、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の実態を把握するとともに、対象者に緊急連絡カード等の配布を行った。

詳細には緊急時に備え、親族や担当民生委員、自治会長、訪問連絡員等の連絡先及びかかりつけ医等を記載し、本人及び関係機関で共有した。

○対象者 126名(富士)

30名(三瀬)



②生活困難者支援事業 [P. 72] 【歳末配分】

佐賀市で路上生活を強いられている方や日々の生活が困窮している方々へ、年末年始を無事に乗り切っていただくための支援活動として、缶詰やカップ麺などの食糧、また寒さを凌ぐ防寒グッズ等の詰め合わせセットを緊急的手段として配布した。

(9) 健康づくり促進事業 (196,748 円)

①地域高齢者生活支援事業 [P. 67] 【諸富】

高齢者の介護予防、健康に対する意識の向上を目的として、血圧測定や健康チェック、保健師による講話、軽運動等を実施した。

- 開催地区数 25 地区
- 参加者 延583人
- 事業内容 血圧測定、健康チェック、保健師による講話(認知症予防)、軽運動

②高齢者ふれあいサロン事業 [P. 71] 【久保田】

家に閉じこもりがちな高齢者に、気軽に利用できる家庭的な雰囲気の中でサロンを実施した。

- 登録者数 22名(参加者延225名)
- 内 容 健康相談(血圧測定等)、食生活相談、日常相談等、文化活動(手芸等)、レクリエーション(健康体操、ゲーム、歌等)
- 支援者 在宅看護職の会、県国保連合会、ボランティアグループ
- 実施回数 12回

③高齢者支援講習会 [P. 70] 【東与賀】

高齢者が、習得した知識や技術を地域でのサロン事業や会合時に活用していただくことを目的に講習会を実施し各サロンで活用された。

- 参加者 延41人
- 内 容 脳トレーニング講習(認知症予防の手遊び等)、楽しいレクリエーション講習
- 実施回数 計3回

④健康体操教室 【東与賀】

高齢者を対象に「NPO法人ふれあい館」と協働し、自らの体力に合った運動の紹介、体操、健康指導、栄養指導、健康管理等を行った。

- 参加者 延136人
- 内 容 体力測定・血圧測定・健康チェック・ボール体操 他
- 実施回数 計21回

(10) 高齢者相互交流事業 (746,887 円)

①よかところ発見の旅 [P. 67] 【諸富】

ひとり暮らし高齢者を対象にバスハイクを実施。外出の機会の提供及び参加者・協力者の親睦を図った。

- 開催日 平成23年10月31日、11月1日、2日、4日(計4班)
- 内 容 伝統工芸館、道の駅等の見学及び会食
- 参加者 75名(高齢者 計50名、引率 計25名)

②ふるさと発見 [P. 69] 【三瀬】

高齢者が名所・旧跡等を訪問・活用し知識を深めまた、生きがいととじこもり防止

や健康増進を図るとともに参加者相互のふれあいが行われるよう実施した。

- 開催日 平成23年6月15日(水)、10月5日(水)、12月22日(木)、平成24年3月7日(水)
- 内容 見帰りの滝、相知鶴殿石仏、蕨野の棚田、佐賀市議会傍聴、佐賀城下ひなまつり等の見学
- 参加者 延97名(高齢者93名・引率4名)

③さがし探訪会 [P.79] 【共募配分(一部)】 東与賀

高齢者世帯を対象に新たな魅力を求めて名所・旧跡等を訪ね見聞を広め、参加者同志の交流が深まり、社会的孤立感の解消に繋がった。

- 開催日 平成23年10月14日(金)
- 内容 金立徐福長寿館・昇開橋散策・柳川市さげもん巡り
- 参加者 41名

④地域探訪会 [P.80] 【共募配分(一部)】 久保田

外出の機会が少ない高齢者に外出の機会を与え、相互の親睦を図るとともに、生きがいの充足、心身の健康や自立した生活への意欲の向上を図ることを目的に実施した。

- 開催日 平成23年7月15日(金)
- 内容 佐賀城本丸歴史館見学
- 参加者 44名

⑤楽しい生け花教室 [P.69] 三瀬

地域住民を講師に野の草花を利用した教室を実施することで、気軽に集うことができる場ができとじこもり防止を図った。

- 開催日 平成23年5月9日(月)、6月6日(月)、7月4日(月)  
8月8日(月)、9月5日(月)、10月3日(月)  
11月29日(火)、12月19日(月)
- 参加者 延107人(登録24人)

⑥スイム健康教室 [P.69] 三瀬

各方面の講師から健康増進のための知識を得、流水浴機器を利用し自分の健康を把握し継続した健康づくりを行うため教室を実施した。

- 開催日 10月18日から火曜・木曜の6回  
11月8日から火曜だけの6回  
11月10日から木曜だけの6回 計18回
- 参加者 延87人(登録24人)

(1.1) 高齢者食育推進事業 (193,360円)

①ふれあい食事教室 [P.69] 三瀬

地元で採れた野菜や三瀬の食材を使って料理教室を実施し、閉じこもりの防止や参加者同士の会話を通して生活への意欲の向上を目的に実施した。

- 開催日 平成23年5月24日(火)、7月29日(金)、8月29日(月)  
9月30日(金)、10月21日(金)、11月18日(金)
- 参加者 延112名(登録28名)

②男の料理教室 [P.69] 三瀬

調理の経験がない高齢の男性等が調理の基礎を身に付け、食材の選び方や扱い方を知る

など、自立した生活の向上を目的に実施した。

○開催日 平成23年7月6日(水)、11月11日(金)

○参加者 延27名(登録21名)

(12) ふれあいサークル事業(一円) **三瀬**

住民の生きがいと健康づくりや閉じこもり防止を目的に実施した。

○開催日 平成23年9月2日(金)、11月9日(水)

平成24年3月2日(金)

○内容 参加者の得意な料理作りや楽器の披露等

○参加者 延16名(登録11名)

(13) ふれあいチャレンジ塾(410,952円)

①ふれあいチャレンジ塾 [P.76] 【共募配分(一部)】 **富士**

「ものを作る喜び」「人とふれあう喜び」「地域を知る喜び」「季節を体感する喜び」を子どもと地域の大人(ボランティア支援者)が工夫や挑戦をともに楽しみながら、世代間の交流を深めることを目的に実施した。

○参加児童 延191人

○支援者 延159人(ボランティア連絡協議会、民生児童委員女性部、銭太鼓受講生、食生活改善推進協議会、老人クラブ、体育指導員など)

○開催数 12回

②三瀬ふれあいチャレンジ塾 [P.77] 【共募配分(一部)】 **三瀬**

高齢者や他の地域の子供達との交流や遊びを通して、他人を思いやる心や共感することのできる心を育み、子供達の健やかな心身の成長を支えた。

○参加者 延188人(児童:147人、スタッフ・ボランティア:41人)

○支援者 佐賀県レクリエーション協会、絵手紙グループ、老人クラブ会員、民生・児童委員、母子保健推進員、食生活改善推進協議会

○開催数 8回

(14) 一輪車育成(99,000円) [P.68] **富士**

一輪車演技を通じて児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養い、また、「ふれあい祭り」への出演や施設訪問により「思いやりの心」を育て、児童のみならず、保護者に福祉施設の特性を知ってもらうために支援を行った。

○参加児童 延1,061人

○開催数 52回

(15) 世代間交流事業(807,285円)

①ふれあい会食会 [P.78, 79, 80] 【共募配分(一部)】 **川副** **東与賀** **久保田**

川副地区(ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会)では、年長者への敬意や、幼児を慈しむ心を感じられるように、同じ時間を共有する機会を設け、高齢者の孤独感解消や閉じこもりの予防、園児の健やかな育成を図った。

久保田地区(ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあい会食会)では、外出の機会が少ない高齢者と園児、児童や育児サークル等との世代間の交流により、在宅高齢者の孤独感の解消、閉じこもり予防や地域コミュニティの向上を図った。

一方、東与賀地区(ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会)では、世代間

の交流と併せて、市保健師・栄養士による健康相談や栄養指導等を実施することで、健康で自立した生活の継続が図れるよう支援した。(単位：人)

地区名（開催日）	高齢者	園児・児童	協力者	合計
中川副（10/31）	21	16	30	67
南川副（11/8）	10	26	13	49
西川副（11/15）	11	39	13	63
大詫間（2/14）	10	23	25	58
東与賀（7/22）	33	25	35	93
久保田（11/18）	40	26	50	116

②地域ふれあい交流事業 [P. 76, 78, 80] 【共募配分】 富士 川副 久保田

富士地区では、子ども、親、高齢者、障がいをお持ちの方など、地域の中には様々な人が住んでいるということを知る機会として、一輪車や銭太鼓の発表の場、特技を持つ人の作品出展、クラフトを通じた交流の場を通じて、世代間のつながりの大切さを理解することを目的に実施した。

川副地区では、グラウンドゴルフや稲刈り体験をとおして、高齢者と児童が同じ目的・目標に向けてお互いに協力する場を提供し、世代を越えた交流を図った。

久保田地区（世代間交流事業）では、高齢者と子どもと一緒に楽しめる身近なスポーツを通してふれあい、児童の健全育成と高齢者の健康な心身の養成を図ることで、明るい地域社会づくりを目指し実施した。

(単位：人)

地区名（開催日）	高齢者	児童	協力者	合計
富士（11/19）	164	18	高齢者に含む	182
南川副（7/27）	28	31	11	70
中川副（8/23）	61	57	20	138
大詫間（10/25）	25	49	12	86
西川副（11/7）	44	36	15	95
久保田（8/23）	42	23	5	70
久保田（11/12）	65	14	10	89

(16) 施設・地域交流事業 (257, 303 円)

①ふれあい夏祭り支援 [P. 70] 富士 東与賀

高齢者や障がい者の施設の利用者と地域住民との交流を深めることを目的に、ボランティアや地域住民の協力のもと夏祭りを実施した。

地区名（開催日）	場所	参加者（人）
富士（7/23）	なごみ荘	約350
富士（7/30）	富士学園	約530
東与賀（8/4）	めぐみ園	約800

②障がい児クリスマス交流会 [P. 72] 【歳末配分】 諸富 東与賀

障がい児及び保護者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、障がい児をもつ親の会と一体となってイベントを開催することで障がい児と地域住民との交流を深めた。

障がい児サロン事業【諸富支所】

○開催日 平成23年12月11日（日）

○参加者 31人（障がい児11名、保護者10名、ボランティア他10名）

○内 容 ボランティアによる余興、ケーキ作り、プレゼント配布

障がい児クリスマス会【東与賀支所】

- 開催日 平成23年12月17日（土）
- 場 所 東与賀保健福祉センター
- 参加者 40人（障がい児17名、保護者8名、ボランティア他15名）
- 内 容 ケーキと小物づくり（サンタクロース壁掛け他）  
レクリエーション、ゲーム、歌、めぐみ園よさこいソーラン披露、紙芝居等

③障がい者施設交流事業 [P.74]【歳末配分】久保田

小規模作業所利用者及び家族と民生児童委員や地域住民との親睦と融和を図り、施設と一体となってクリスマス交流会を開催することにより、障がい者への理解を深めるとともに、地域との連携を深める。

- 開催日 平成23年12月15日（木）
- 対象者 障がい者小規模作業所（久保田サンハウス）利用者・家族  
思斉館小学部・中学部特別支援学級児童生徒、民生児童委員、ボランティア、地域住民等
- 内 容 利用者による合唱、児童生徒による劇、創作ダンス  
クリスマスプレゼント抽選会、ケーキづくり

(17) 歳末地域交流事業 (815,450円) [P.72]

①世代間交流しめ縄づくり【歳末配分】三瀬 川副 久保田

地域の高齢者と児童が、しめ縄づくりをとおして交流を深めるとともに、日本の慣習や風習に込められた思い・願いを伝え残すことにより、薄れゆく地域コミュニティ（地域力）の向上を図った。併せて、出来上がった「しめ縄」をひとり暮らし高齢者に届けることで、高齢者との心の交流を育んだ。

世代間交流しめ縄作り【三瀬支所】

- 対象者 小学生と高齢者、および地域住民
- 参加数 15人

世代間交流しめ縄作り【川副支所】

- 対象者 小学生と高齢者、および地域住民

地区名（開催日）	児童	協力者	合計	配布数
南川副（11/25）	60人	50人	110人	108個
大詫間（12/9）	25人	40人	65人	15個
西川副（12/15）	111人	50人	161人	51個
合計	196人	140人	336人	174個

世代間交流しめ縄作り【久保田支所】

- 対象者 小学生と保護者
- 参加数 35人

②世代間交流餅つき会【歳末配分】諸富 富士 三瀬 川副

餅つきをとおして、高齢者や児童、地域住民が慣習や風習に込められた先人の思いを共有し、世代を越えた交流を深めるとともに、障がいをもつ方々と地域住民の交流を図り、地域コミュニティの向上を図った。

餅つき会及び一人暮らし高齢者への配布【諸富支所】

○餅つき参加者 71名（ボランティア、民生委員、老人クラブ、小学生等）

○配布数 246件

餅つき交流訪問事業【富士支所】

○対象者 70歳以上のひとり暮らし高齢者

○配布数 117件

世代間交流餅つき会【三瀬支所】

○対象者 70歳以上のひとり暮らし高齢者

○配布数 34件

世代間交流餅つき会【川副支所】

○対象者 小学生と高齢者、および地域住民

(単位：人)

地区名（開催日）	児童	地域住民	合計
中川副（12/10）	124	50	174
南川副（12/16）	65	80	145
大詫間（12/17）	69	60	129
合計	258	190	448

地域交流餅つき会【川副支所】

○対象者 まごころ授産所利用者と家族、及び地域住民と児童

(単位：人)

地区名（開催日）	利用者	児童	協力者	合計
授産所（1/19）	28	12	20	60

③高齢者世帯会食交流会【歳末配分】 **東与賀**

外出の機会が少ない高齢者が一同に会し、ゲームや余興等の交流を図りながら、健康相談・栄養指導を実施することにより、高齢者の孤独感解消や自立生活の一助とすることを目的に実施した。

○開催日 平成23年12月14日(水)

○対象者 70歳以上のひとり暮らし高齢者

75歳以上の高齢者のみ世帯

○参加者 84名（高齢者41名；協力者43名）

○内容 ビンゴゲーム・南京玉すだれ・踊り披露

○支援者 民生児童委員・ボランティアの友・保健師・栄養士

④男の工芸教室 **久保田**

男性の集いの場を提供し、知り得た技術や情報を基に、地域での各種のボランティア活動への積極的な参加を促進していくために開催した。

○開催日 10月22日（土）、29日（土）、11月19日（土）、12月11日（日）

○参加者 延48名（14名）

5 福祉教育・啓発活動 (5,838,730 円)

(1) 福祉体験学習指導者派遣事業 (712,368 円) [P.57]

地域・学校等で開催される福祉総合学習（車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等）が適切な指導により実施されるよう、経験・指導力を備えた指導者（クローバーの会）を派遣した。

種別	延講座数(回)	派遣校数(校)	派遣校名
アイマスク指導	108	16	赤松小、神野小、兵庫小、高木瀬小、鍋島小、新栄小、開成小久保泉小、諸富北小、諸富南小、春日小、川上小、附属小、城南中、金泉中、致遠館中、附属中、佐賀北高
疑似体験指導	132	18	
車椅子指導	88	17	
事前協議	36	18	
合計	364		

(2) 実習生の受け入れ (一円)

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

種別	人数	学校・事業所
社会福祉士	4校 12名	久留米大学、福岡医療福祉大学、九州保健福祉大学、西九州大学
介護職員基礎研修	2事業所 60名	介護労働安定センター 佐賀県社会福祉士会
体験学習（教員免許特例法）	5校 29名	佐賀大学、津田塾大学、日本大学、武蔵野音楽大学、佐賀女子短期大学、西九州大学
保育実習	1校 2名	中村学園短期大学部
老人センター見学実習	1校 22名	佐賀県立総合看護学院

(3) 社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新 (4,588,741 円)

社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年4回（春・夏・秋・新春号）市内全世帯及び事業所に配布した。

また、パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、点訳版を作成し市内の視覚障がい者で希望する方に配布した。

さらに新しい情報を提供するため、定期的にホームページを更新した。

①社協だより“愛・あい”の発行 [P.56, 63, 72, 日赤] 【共募配分（一部）】

- 1回の発行部数 100, 700部（宅配）
- 1回の発行部数（点字版） 22部（郵送）

②佐賀市社協ウェブページ（ホームページ）の運営 [P.56]

- ホームページ開設 平成21年5月21日

(4) 諸富支所だよりの発行 (一円) 諸富

諸富支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため諸富地区全世帯に回覧した。

（社協事業の紹介や講座等の案内、各種募金の使途明示、その他地域におけるふれあい活動の紹介等）

- 発行回数 計 12 回 (月 1 回)
- 配布方法 町内回覧
- 回覧部数 454 部/回

(5) 第 7 回佐賀市社会福祉大会の開催 (496,621 円) [P. 56]

市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、永年社会福祉に功労のあった者を表彰し、その功績を讃え社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。

- 開催日 平成 24 年 2 月 16 日 (木)
- 場 所 佐賀市文化会館 中ホール
- 来場者 約 750 名
- 被表彰者 30 名
  - ・表彰状 社会福祉団体役職員：7 名、民生児童委員：3 名  
ボランティア団体：1 団体
  - ・感謝状 福祉事業等寄付者：14 名・5 団体

(6) あいさつ運動 (一円) 東与賀

児童生徒の健全育成のため、全ての大人が子どもの育成に関心を持ち、かつ主体的に係わる「子どもへのまなざし“100%”のまち」の実現を目指し、各学期始め(年3回)に民生児童委員(地区民協 正・副会長)の協力を得て、学校関係者とともに実施した。

- 実施場所 東与賀小・中学校校門前他 協力者 延 33 名

(7) はがき訪問事業 (19,000 円) [P. 70] 東与賀

小学生児童が、ひとり暮らし高齢者に対し、暑中見舞や年賀はがきを送ることにより、高齢者へのいたわりの気持ちを伝えるとともに孤独感の解消を図った。

また、高齢者と児童との交流も深まった。

- 暑中見舞 対象者 92 名 配布数 184 通
- 年賀 対象者 89 名 配布数 178 通

(8) ふれあい年賀状事業 (22,000 円) [P. 72] **【歳末配分】** 大和

大和町内に在住の 70 歳以上の単身高齢者に対し、小学生が作成したふれあい年賀状を安否確認も兼ねて、民生委員児童委員の訪問または、郵送により届けた。

高齢者がお礼のため、小学校を訪問したり、返事がかかれたり、小学生が児童会の代表者で民生委員児童委員協議会に出席して、プレゼントを再び高齢者に届けてほしいと渡されたりと、地域の中での交流が深まった。

- 年賀 対象者 393 名 配布数 393 通



6 地域子育て支援センター事業 (6,409,077円) [P.61, 66, 75, 76, 77, 79, 80] 【共募配分(一部)】

同年代の子どもを持つ親が親子でふれあうことのできる「ひろば型」の子育て支援センターを設置し、あわせて広場を支える地域住民の助けあい・支えあい活動の充実を図ることで、地域で子どもが健やかに育つよう支援した。

諸富支所を基幹とし、佐賀市全域に出張ひろばを配置し事業推進を図った。

(1) 子育て親子への交流の場の提供と交流の促進

① つどいの場の提供

親子が気軽に自由に利用できる場として「つどいの広場」を開設した。

(単位：人)

	開館日数 開催日	乳幼児数 (延人数)	保護者数 (延人数)	ボランティア数 (延人数)
諸富ふれあい広場 (佐賀市産業振興会館内)	237 火～土(10～16時)	3,855	2,902	224
ふれあいるーむ (富士支所庁舎内)	245 月～金(10～16時)	355	421	126
大和まほろば広場 (大和老人福祉センター内)	50 水(11～16時)	118	75	46
みつせスマイルキッズ広場 (三瀬保健センター内)	13 随時	57	71	6
むつごろう文庫 (保健福祉会館内)	33 第1月、第2土、第4月	318	293	52
よかっこ広場 (東与賀福祉センター内)	20 第2・第4火(10～12時)	96	76	20

② 子育てサロンの開催

子育てサークルによる「子育てサロン」を行うことにより、子育て親子の交流を図った

(単位：人)

ひろば名	サロン名	実施回数 開催日	実施内容	乳幼児数 (延人数)	保護者数 (延人数)	ボランティア数 (延人数)
ふれあい広場 (諸富)	赤ちゃん広場	12回 第2(火)	乳児対象の発育相談とわらべ唄	141	136	1
	かすたねっとサロン	12回 第4(金)	作物の育成・収穫、季節行事を取り入れたおもちゃづくりや遊び	391	305	96
	にこにこ広場	11回 第3(水)	アンパンマン体操、ふれあい遊び	151	168	42

	絵本の広場	12回 第2(木)	絵本の読み聞かせ	86	67	12
	手作り布おもちゃで遊ぼう	12回 第1(水)	布遊具を使ったふれあい遊び	116	129	33
	あつまろっと広場	3回 (5・10・3月)	スタッフによるふれあい交流	77	63	15
大和まほろば広場 (大和)	まほろばサロン	4回(5・7・10・ 3月)	エプロンシアター、大型紙芝居 人形劇、レクリエーション等	183	108	33
ふれあいるーむ (富士)	ふじっこサークル	11回 第1(水)	七夕会、温泉遊び、パソコン教室 ハロウィンづくり、クリスマス会 キャンドルづくり、おはなし会 アロマ、運動でリフレッシュ等	43	49	34
	ぐんぐん金曜日	37回 (金)		148	180	62
	わらべうたサロン	12回 第3(火)		12	14	17
	のびのびタイム	12回 第2(火)		7	11	13
よかっこ広場 (東与賀)	よかっこ広場	12回 第3(水)	ベビーマッサージ、よかよか運動会 乳幼児安全法講習会 クリスマスコンサート、育児相談	432	401	16
なかよし広場 (久保田)	なかよし広場	11回 不定期(月)	料理教室、おはなし会、親子遊び お菓子づくり、クリスマス会 布おもちゃ遊び	137	120	9
みつせスマイルキッズ 広場 (三瀬)	みつせ スマイルキッズ	10回 第1(月)	バスハイク、布おもちゃづくり ミニ運動会、リンゴ狩り 七夕会、クリスマス会 絵本や大型紙芝居、折り紙教室	48	85	38
むつごろう文庫(佐賀市おもちゃ図書館)		11回 第1(月)	布おもちゃで遊ぼう	150	131	13
		12回 第4(月)	童話の読み聞かせ	120	106	16

(2) 子育て等に関する相談、援助の実施（各つどいの場で実施）

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

①子育てに関する相談

(単位：件)

	相談内容別					形態別			合計
	育児	就園	親の問題	家族関係	地域関係	来所相談	電話相談	その他	
諸富	241	36	16	31	18	276	2	64	342
富士	14					14			14
東与賀	25	1	10	5		41			41

②専門家による子育て相談（年6回）

○相談件数 64件

③子育て講座の開催（4回連続講座を2か所で実施）

(単位：人)

講座名	諸富支所	東与賀支所	合計
乳幼児の成長	18	20	38
離乳食実習	15	15	30
ベビーマッサージ	18	16	34
救急時の対策	17	18	35
合計	68	69	137

(3) 子育てサポーターや子育てサークル等の育成・支援

①子育てサポーターの育成

子育てのための知識や技能を学ぶ「子育て講座や研修」の実施により、子育てサポーターの育成を図るとともに、更なるサポーターの質の向上を図った。

	開催場所	回数(回)	内容	参加延べ人数(人)
講座	三瀬	4	支援の現状・救急対策・	41
	久保田	4	子どもの成長・センター視察	35
研修会	本所	1	地域とつながり合う支援	92
	諸富	2	読み聞かせ・唐津子育て支援情報センター視察	34

②子育てサークル等の育成・支援

「ひろば」に関わるサークル同士の交流会等の開催や活動の場を提供することにより、子育てサークルの育成・支援を行った。

○子育てサークルの交流

- i. センターのサークル交流事業として“出会いの広場”を開催
- ii. 基幹では事業打ち合わせと交流を目的に交流会を2回開催

○支援サークル

支所	諸富	大和	富士
支援サークル数	4	2	1

(4) 乳幼児一時預かり事業

子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポート

するため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。

○利用者 24名（計42時間）

(5) イベント託児の実施（基幹）

子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に出向いて託児を行った。

○依頼件数 32件

○派遣者数 226名

(6) 子育て支援に関する情報の提供

子育て情報紙を随時発行し、行事の案内・報告を行うとともに社協だより“愛・あい”やホームページ及び市報さがでも子育て支援に関する情報提供を行った。また、子育てサークルによる子育て情報紙「ハッピーママ」と「ふれあい広場だより」を月1回発行した。

①子育て情報紙「子育てひろば」の発行（年4回）

○主な配布先 市内子育て支援センター、公民館、図書館、児童センター等

②ホームページによる情報提供

子育てに関する最新情報を提供するため、定期的にホームページを更新した。

③子育て情報紙「ハッピーママ&ふれあい広場だより」の発行（月1回）

○主な配布先 市内子育て支援センター、図書館、児童センター、保健センター等

(7) 地域の子育て力を高める取組みの実施

地域の実情に応じ、地域の子育て力を高めることを目的とした取組みについて、積極的に実施するよう努めた。

①「出前交流広場」の開催

地域のボランティアとともに地区公民館等で「交流サロン」等を開催し、地域交流の場の支援を行った。

○実施回数 16回（浮盃地区、三瀬地区、新栄地区（2回）、西与賀地区（12回））

○参加者 延282名（乳幼児105名、保護者132名、ボランティア45名）

②地域「世代間交流事業」への参画

地域世代間交流事業（こどもフェスタ等）への参画を通して、親子と地域のつながりを深め、世代間交流の中で地域ぐるみの子育て支援を推進した。

【出会いの広場】

○開催日 平成23年4月26日（火）

○内 容 佐賀市社協子育て支援センター事業の紹介（単位：人）

乳幼児	保護者	ボランティア等	関係機関	合計
66	67	43	28	204

【こどもフェスタ】

○開催日 平成23年6月5日（日）

○内 容 ボランティア団体等による体験コーナー（単位：人）

子ども	大人	小学生スタッフ	ボランティア	合計
286	172	24	102	584

③父親サークルの設置推進

父親同士のつながりを促進するため、父親参加型のサロンを開催した。

- 開催日 平成23年5月14日(土)
- 内容 いちご狩り
- 参加者 16家族(内:父親参加5人)

7 各種福祉団体支援事業(4,774,780円)

(1) 福祉団体等及び社会福祉事業施設助成事業(2,365,075円)[P.57, P.74]【共募配分(一部)】

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。

○運営費助成(11団体)

- 佐賀市遺族連合会 佐賀市原爆被害者の会 佐賀市視覚障害者福祉協会
- 佐賀市肢体不自由児・者父母の会 佐賀市自治会協議会
- 佐賀市身体障害者福祉協会連合会 佐賀市母子寡婦福祉連合会 佐賀市老人クラブ連合会
- 富士町銭太鼓愛好会 川副町そらの会 久保田町遺族会

○事業助成(6事業)

- 佐賀心理リハビリテーションキャンプ費(佐賀県若楠ふたばの会) 視覚障害者体力増強費(佐賀市視覚障害者福祉協会) 福祉研修費(佐賀市視覚障害者福祉協会)
- 老人施設ボランティア活動費(佐賀市視覚障害者福祉協会) 一日ファミリーデー事業助成費(佐賀市母子寡婦福祉連合会) 母子結婚相談事業助成費(佐賀市母子寡婦福祉連合会)

(2) 歳末育児支援事業(473,634円)[P.72]【歳末配分】

市内の子育てサロンに「クリスマスプレゼント」として、拡大絵本・エプロンシアターの贈呈を行い、子育て支援の推進を図った。

- 子育てサロン 52サロン

(3) 福祉バスの利用(1,936,071円)[P.46] ※本所法人運営事業費で実施

特別団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体等が、研修・ボランティア活動等を行う際、円滑な活動ができるよう、マイクロバスによる送迎を行った。

- 登録団体数 68団体
- 利用件数 146件

8 共同募金配分金事業(19,495,183円)[P.72~80]

(1) 共同募金配分金事業(12,437,703円)

佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金を基に、法人運営費の繰入金とともに共同募金配分事業として事業を行った。(下記の表の頁数は事業報告書の記載頁数です)

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)	頁数
全市	社協だより“愛・あい”の発行	4,527,461	1,588,000	21
	母子結婚相談事業(母子連)への助成	27,000	27,000	27
	一日ファミリーデー事業(母子連)への助成	45,000	45,000	27
	児童遊園地整備助成金	696,200	696,200	31
	防犯灯の設置助成	2,367,605	1,920,112	32
	佐賀市移送サービス事業	813,576	809,286	42

本所	校区社会福祉協議会運営費助成	4,750,000	2,850,000	9
	在宅高齢者会食会助成事業	1,737,750	710,522	13
諸富	地域子育て支援センター事業	5,801,000	1,429,536	23
大和	まほろばひろば	90,355	82,515	23
	まほろばサロン	93,788	93,788	24
	巨石パークふれあい登山 ～ボランティア初級講座～	3,457	3,457	6
富士	ふれあいチャレンジ塾	306,936	290,136	17
	地域ふれあい交流会	83,697	83,697	18
	子育て支援事業（ふれあいる一む）	107,742	107,742	24
三瀬	三瀬ふれあいチャレンジ塾	104,016	86,706	17
	みつせスマイルキッズ	93,344	89,294	24
川副	ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会	262,424	246,824	17
	地域ふれあい交流事業	167,176	167,176	18
東与賀	ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯と児童の 会食交流会	128,358	122,308	17
	さがし探訪会	126,078	95,078	16
	子育て支援事業	175,414	142,614	24
久保田	ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあ い会食会	102,144	90,144	17
	世代間交流事業 （ゲートボール・グランドゴルフ）	63,486	63,486	18
	子育て支援事業	47,434	44,434	24
	地域探訪会	148,945	104,945	16
合 計			11,990,000	

(2) 歳末たすけあい配分金事業（7,057,480円）〔P.72〕

前年度、運動期間中（12月1日から1ヶ月間）に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。（下記の表の頁数は事業報告書の記載頁数です）

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)	頁数
全市	生活困難者支援事業（年末福袋配布）	141,007	141,007	14
	歳末育児支援事業（大型絵本の贈呈、読み聞かせ講習会）	500,809	500,809	8 27
	東日本大震災支援事業（避難者の居場所づくり）など	95,455	95,455	8
	（歳末たすけあい配分金事業事務費）	78,034	78,034	—
本所	在宅高齢者会食会助成事業	1,026,178	1,026,178	13
	年末・年始地域福祉交流事業（校区社協）	3,824,000	3,824,000	10

諸富	ふれあい交流会（餅つき及び会食）	87,641	87,641	20
	障がい児サロン事業	36,921	36,921	19
大和	地域ふれあいまつり	40,000	40,000	11
	高齢者ふれあい会食会	357,244	357,244	11
	ふれあい年賀状	22,000	22,000	22
富士	餅つき交流訪問事業	127,770	127,770	20
三瀬	世代間交流餅つき会	32,226	32,226	20
	世代間交流しめ縄作り	8,800	8,800	19
川副	世代間交流餅つき会	232,213	232,213	20
	世代間交流しめ縄作り	100,500	100,500	19
東与賀	高齢者世帯会食交流会	111,383	103,383	20
	障がい児クリスマス会	70,277	70,277	19
久保田	男の工芸教室	76,779	69,779	20
	世代間交流事業	38,138	32,438	19
	障がい者施設交流事業	50,105	50,105	19
合 計			7,036,780	

### Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

#### 1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）（5,523,401円）〔P.63〕

※決算額のうち、150,000円はP.21「社協だより“愛・あい”の発行」にも含む。

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。

※相談や支援計画作成は無料。ただし、契約締結後の支援については利用料が必要となる。

##### ①福祉サービスの利用援助サービス

- 福祉サービスに関する情報提供、相談、助言
- 福祉サービスの利用手続援助（申込手続同行・代行、契約締結）
- 利用している福祉サービスに苦情・不満がある場合の苦情解決制度の利用手続支援

##### ②日常的な金銭管理サービス

- 年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
- 福祉サービス利用料の支払い代行
- 公共料金・家賃・医療費・日用品等の代金の支払い手続き代行
- 生活費の使い方についてのアドバイス
- 上記に必要な預貯金の出し入れ、解約などの手続き
- 施設や病院が行う金銭管理に対する見守り

③書類等の預かりサービス

- 定期預金の通帳や年金証書・印鑑など書類等の保管
- 銀行の貸金庫を利用するの保管（別途利用料（実費）が必要）

(1) 基幹的社協の受託

生活支援専門員の配置

基幹的社協として生活支援専門員を配置し、佐賀市・多久市・小城市・神崎市及び吉野ヶ里町における相談や契約の手続き等を、各市町社協と連携し行った。(単位：人)

市町社協	新規契約者数	解約者数	契約者数
多久市	3		6
小城市	2	6	5
神崎市	1	3	8
吉野ヶ里町		2	4
合計	6	11	23

(2) 福祉サービス利用援助事業の実施（佐賀市分）

(単位：件)

対象者	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
相談・問合せ件数	380	422	610	18	1,430
新規契約件数	23	6	5		34
解約件数	7	2	1	1	11

契約者数

(単位：人)

支所名	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	延支援件数 (件/年)
本所	34	12	17	3	66	1,227
大和	3	4			7	78
富士	2				2	24
三瀬		2			2	24
諸富	2		2		4	39
川副	1	2	4	1	8	139
東与賀	1		1		2	25
久保田	2	2	1		5	38
合計	45	22	25	4	96	1,594
H22度末	26	19	19	5	69	—

2 生活福祉資金貸付事業 (6,489,680円) [P.117]

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の貸付と相談援助を行った。

○対象世帯

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業中の世帯等

○資金種類（5種類）

生活福祉資金（総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金）、臨時特例つなぎ資金



(単位：件)

	生活福祉資金	臨時特例つなぎ資金	合計
相談等件数	429	12	441
貸付件数	3		3

また、東日本大震災被災地へ生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の支援のため職員を派遣した。

○派遣先 福島県社会福祉協議会（福島県郡山市）

○派遣期間 平成23年4月9日～4月16日

平成23年4月23日～4月29日

○派遣人数 各1人

### 3 福祉資金（小口）貸付事業（5,078,894円）〔P.118〕

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に3万円を上限として貸し付けを行った。

件数（件）		金額（円）
相談・問い合わせ	518	4,878,479
貸付	185	
償還	277	

※貸付と償還の件数差は、1件の貸付けに対し、最長6回までの償還回数となる場合があるため

### 4 住民の福祉活動の推進・支援（3,183,805円）

#### （1）小災害罹災世帯に対する見舞（120,000円）〔P.57〕

災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、自力更生の向上を図るため見舞金を支給した。

別途、佐賀県共同募金会、日本赤十字社佐賀県支部の取扱窓口として見舞金等の支給を行った。

	災害件数	罹災世帯数	人数（人）	見舞金（円）
火災	7	7	18	120,000
水害	—	—	—	—
合計	7	7	18	120,000

（参考）見舞金品支給状況

佐賀県共同募金会	日本赤十字社佐賀県支部				
見舞金	見舞金	毛布	日用品 セット	バスタオル セット	タオル セット
70,000円	85,000円	16枚	6組	12組	3組

#### （2）児童遊園地整備助成金（696,200円）〔P.73〕【共募配分】

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
北川副	2	91,900	諸 富	1	44,400
本 庄	3	73,600	東与賀	6	328,400
金 立	1	60,000	久保田	1	91,300
蓮 池	1	6,600	合 計	15	696,200

(3) 防犯灯の設置助成 (2,367,605 円) [P.74] 【共募配分】

市内地区自治会等が地域住民の安全と犯罪の防止、青少年の非行防止のため、自主的に防犯灯の設置・補修・切り替え及び蛍光管等の取り替え等を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勸興	16	26,600	新栄	16	40,500
循誘	18	90,050	若楠	21	93,600
日新	52	125,700	開成	20	87,925
赤松	16	184,600	諸富	45	100,875
神野	36	122,925	春日	27	130,750
西与賀	24	113,700	春日北	8	62,600
嘉瀬	16	51,650	川上	16	58,866
巨勢	21	41,750	松梅	17	111,700
兵庫	41	94,400	富士	11	101,050
高木瀬	41	113,900	三瀬	10	80,900
北川副	26	52,850	南川副	1	15,000
本庄	41	118,550	西川副	3	19,000
鍋島	30	113,500	中川副	1	4,000
金立	13	31,650	東与賀	34	94,363
久保泉	33	35,050	久保田	26	45,026
蓮池	6	4,575	合計	686	2,367,605

(4) 備品の貸し出し (-円)

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。

また、高齢者や障がい者等が在宅生活の継続を支援するため、ベッド、エアマット、電動ベッド、電動四輪車等を貸し出し、住民福祉の向上に努めた。

(単位：台)

		本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	計
車椅子	保有数	21	4	17	9	2	7	7	9	76
	延利用数	256	0	23	4	2	18	13	19	335
4点杖	保有数	1								1
	延利用数	0								0
電動ベッド	保有数								2	2
	延利用数								2	2
手動ベッド	保有数				3					3
	延利用数				0					0
エアマット	保有数				2				1	3
	延利用数				0				0	0
電動四輪車	保有数								6	6
	延利用数								3	3
液晶プロジェクター	保有数	1			1				1	3
	延利用数	15			8				1	24
スクリーン	保有数	1			1				1	3
	延利用数	11			3				0	14

マイク 式	保有数	1	1					1	3
	延利用数	2	4					0	6
防災釜	保有数						1		1
	延利用数						1		1
もちつき 道具一式	保有数		2						2
	延利用数		10						10

(5) 県内高齢者フリー定期券（昭和自動車シルバーパス）販売（受託事業）（－円）〔P. 51, P. 52〕

富士 三瀬

社会福祉協議会で販売することにより、住民の利便性を図り、高齢者の外出支援及び社会参加の促進を図った。

○対象者 75歳以上の高齢者（昭和10年3月31日以前に生まれた方）

○販売数 158冊

5 祭壇貸付事業〈特別会計〉（121,799円）〔P. 120〕 久保田

葬儀の費用負担を軽減するため、自宅等で葬儀を行う場合に指定委託葬祭業者が祭壇の飾りつけ及び撤去を行い、地域住民の福祉の増進を図った。

	A型	B型	C型	計
利用料(円)	31,500	28,350	26,250	
貸付件数(件)	0	2	3	5

6 福祉サービス第三者評価事業〈特別会計〉（－円）〔P. 119〕

個々の事業者（福祉施設）が、事業運営における具体的な問題点や課題などを把握し、サービスの「質」の向上に結びつけるとともに評価結果などが利用者にとって適切なサービス選択に役立つ情報源となるように事業所登録を行っている。

○評価対象施設 障がい児（者）施設、児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院、保育所、児童館、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、婦人保護施設、救護施設など

○評価調査者 9名

○評価実績 なし

7 総合相談事業（－円） 富士

(1) 暮らしのトラブル無料法律相談（－円）

多重債務や自己破産等生活上に発生する様々な悩みやトラブルで困窮している者に対し、問題解決を図るため、司法書士の資格を持つボランティアの協力により、市民からの相談に無料で応じた。

○実施回数 毎月第3火曜日 15:00～17:00

○相談員 司法書士

○来談者 なし

8 健康・生きがい促進運営事業（1,737,000円） 三瀬

(1) 流水浴機器等管理運営事業（1,737,000円）〔P. 89〕

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類（スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ）の流水浴機器を利用し実施した。

○受付時間 月曜日、水曜日、金曜日 10:00～15:00

火曜日、木曜日 13:00～16:00

○利用者 延2,401人

9 三瀬地域巡回バス運営事業 (3,120,000円) [P.90] 三瀬

住民の交通手段としての送迎と児童の下校時の送りのため、マイクロバスを一日5便運行し、住民福祉サービスの利用促進を図るとともに、児童の安全確保に寄与した。

稼働日数	延利用人数	内訳	
		一般	児童
244日	4,832人	2,433人	2,399人

佐賀市三瀬支所庁舎を基点に東部地区内を運行

10 放課後児童クラブ事業 (9,265,000円) 大和 川副

地区内の小学校に通学し、保護者が労働等で昼間家庭にいない児童に対し、授業終了後及び長期休暇期間中に遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

(1) 松梅児童クラブ (1,165,400円) [P.87]

- 会場 松梅児童館
- 対象者 保護者が仕事などのために、昼間いないことが常態となっている家庭の小学1年生～6年生までの児童
- 利用日時 月曜日～金曜日 放課後～18:30、土曜日 8:30～17:00  
長期休暇(夏・冬・春休み)  
月曜日～金曜日 8:30～18:30、土曜日 8:30～17:00
- 開設日数 294日
- 利用児童数 延1,536人

(2) 南川副児童、西川副児童、中川副児童及び大詫間児童クラブ (8,099,600円) [P.91]

- 会場 各小学校
- 対象者 保護者が仕事などのために昼間いないことが常態となっている家庭の小学1年生～3年生までの児童
- 利用日時 月曜日～金曜日 放課後～18:30、土曜日 8:00～18:30  
長期休暇(夏・冬・春休み)  
月曜日～土曜日 8:00～18:30

通常時

区分	南川副	西川副	中川副	大詫間	合計
開設日数(日)	247	245	219	0	
延人数(人)	2,535	3,167	847	0	6,549

長期休暇期間(4クラブ合同)

区分	春季休業	夏季休業	冬季休業	学年末	合計
開設日数(日)	3	32	6	5	
延人数(人)	74	984	118	133	1,309

11 老人福祉センター等運営事業 (74,079,594円)

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内5箇所(平松、巨勢、金立、開成、大和)の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季節の行事などを行い、生きがいの充足、積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

(1) 佐賀市平松老人福祉センター (17,950,544円) [P.94]

①平松老人福祉センター事業

- 入浴日 月、水、木、金曜日 11:00～15:00
- クラブ活動 民謡、大正琴、書道、囲碁、生花、カラオケ、民舞、将棋  
水墨画、フォークダンス、吟詠、謡曲、陶芸、俳句、三味線  
自彊術(じきょうじゅつ)、麻雀
- 市事業協力 脳いきいき健康塾 平成23年10月～平成24年3月迄(6ヶ月間)
- 年間行事 健康相談 毎月 第1木曜日 13:30～15:30  
奇数月 第3月曜日 13:30～15:00  
囲碁大会 毎月 第2土曜日  
将棋大会 奇数月 第4土曜日  
文化祭 敬老月間に伴う作品展示及び発表会

○年間の利用者数 (単位:人)

年間利用者数	市内(人)	市外(人)	合計(人)	1日平均(人)
男	26,812	351	27,163	
女	15,879	121	16,000	
合計	42,691	472	43,163	146

②佐賀市平松清風大学(開講日:火曜日 ただし8月は休み)

長寿社会の中で高齢者が積極的に学習に取り組み、生活をより充実させ、生きがいを求めて地域社会の活動に順応できる人材を育成するために開設した。

- 学生数 127名(1年生65名 2年生62名)
- 入学式 平成23年4月12日(火)
- 教育過程
  - ・教科学習 一般教養、郷土史、健康、園芸
  - ・企画学習 グループ討議、各学年ふれあい授業、自主企画授業
  - ・学生活動 「文集ひらまつ」の発行、運動会、研修旅行
- 年間講義数 1年生34回、2年生34回 ※入学式及び卒業式を除く
- クラブ活動 グラウンドゴルフ、歩こう会、園芸、書道、絵てがみ、パソコン
- 卒業式 平成24年3月6日(火)

(2) 佐賀市巨勢老人福祉センター (15,469,097円) [P.96]

①巨勢老人福祉センター事業

- 入浴日 月、火、木、金曜日 11:00～15:00
- クラブ活動 大正琴、舞踊、書道、フラダンス、囲碁、生花、カラオケ、フォークダンス、  
吟詠、謡曲、童謡唱歌、写真、編物、水墨画
- 市事業協力 脳いきいき健康塾
- 年間行事 健康相談(保健師)
  - 第1火曜日 10:00～12:00
  - 第4金曜日 13:00～15:00
  - 偶数月第1水曜日 10:00～11:30
  - 囲碁大会 毎月第3水曜日

(単位：人)

年間利用者数	市内	市外	合計	1日平均
男	14,397	497	14,894	
女	13,844	299	14,143	
合計	28,241	796	29,037	98

②巨勢シルバーカレッジ（開講日：毎月第1・第3木曜日）

高齢者が福祉社会をより深く認識し、快適な暮らしを高める能力を身につけるとともに地域社会に貢献できるボランティアを志すために開設した。

- 学生数 54名（1年制）
- 入学式 平成23年4月21日（木）
- 講義 一般教養、郷土史、健康づくり等 年19回
- 修了式 平成24年3月15日（木）

(3) 佐賀市金立いこいの家（11,977,643円）[P.98]

①金立いこいの家事業

- 入浴日 月、火、木、金曜日 11:00～15:00
- クラブ活動 民謡、囲碁、フォークダンス、グラウンドゴルフ、大正琴、書道  
生花、歌謡曲、押花、パッチワーク、気功、園芸、フラダンス
- 市事業協力 脳いきいき健康塾、元気アップ教室（市委託事業）
- 年間行事 健康相談（保健師）  
第2火曜日 10:00～12:00  
13:30～15:30  
偶数月第3火曜日 10:00～12:00  
囲碁大会 毎月第2水曜日

(単位：人)

年間利用者数	市内	市外	合計	1日平均
男	8,336	206	8,542	
女	9,612	157	9,769	
合計	17,948	363	18,311	61

②金立いこいの家文化講座（開講日：第3金曜日）

本格的な高齢化社会を迎え、健康で明るい人生を送るために、「未知との出会い」「人とのふれあい」「学ぶよろこび」を再発見することを目的に開設した。

- 学生数 47名（1年制）
- 入学式 平成23年4月15日（金）
- 講義 一般教養、健康づくり、園芸、料理、郷土史等 年12回
- 修了式 平成24年3月16日（金）

(4) 佐賀市開成老人福祉センター（13,570,377円）[P.100]

①開成老人福祉センター事業

- 入浴日 月～金曜日 11:30～15:00
- クラブ活動 囲碁、将棋、大正琴、折紙
- 市事業協力 元気アップ事業

- 年間行事 健康相談（保健師） 第1月曜日 13：30～15：30  
 囲碁大会 毎月第2月曜日

(単位：人)

年間利用者数	市内	市外	合計	1日平均
男	11,872	265	12,137	
女	2,965	13	2,978	
合計	14,837	278	15,115	52

(5) 佐賀市大和老人福祉センター (15,111,933円) [P.104]

①大和老人福祉センター事業

- 入浴 月～金曜日 11：00～15：00  
 ○年間行事 健康相談（保健師）  
 第2月曜日 13：30～15：30

(単位：人)

年間利用者数	市内	市外	合計	1日平均
男	4,427	25	4,452	
女	4,208	2	4,210	
合計	8,635	27	8,662	29

②温泉バスの運行

公共交通機関等での移動が困難な高齢者が老人福祉センターを円滑に利用できるよう、地区内全域を巡回する温泉バスを運行し、高齢者の生きがいがづくりや健康増進を支援した。

- 運行日時 月～金曜日  
 迎 10：00～ 送 14：30～  
 ○利用料 無料

1.2 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業 (29,547,898円) [P.102]

配偶者のいない女性やこれに準ずる要件にあたる女性及び監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、一日も早く自立できるよう生活全般を指導・支援した。

- 職員数 5名（所長1名、母子指導員2名、少年指導員2名）  
 ○定員 19世帯  
 ○入所世帯数 18世帯（46名）※平成24年3月末現在  
 ○世帯主平均年齢 35.4歳  
 ○平均在所期間（世帯） 22.8ヶ月 (単位：世帯)

1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上	合計
5	5	5	3	0	18

- 年間行事 こどもの日会、七夕会・園内研修、クリスマス会、進級御祝い会、避難訓練（月1回）、消防訓練（年2回）、母の会（月1回）、健康診断（年2回）、外庭掃除（月1回以上）、大掃除（夏季・年末）

1.3 松梅児童館運営事業 (20,554,312円) [P.106] 大和

児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにし、遊びを通して体力増強を図るとともに母親クラブ、子ども会など、地域組織活動の育成助長を図る。また、松梅校区に幼稚園・保育園がないため、就学前の保育を行う。併せて、子育て家庭の支援及び子どもの就学までの発達に応じた遊び場の提供、学習を支援・指導を行った。

開館日数 (日)	利用者 (人)					
	館児	幼児	一般	小学生	総計	1日平均
294	4,910	494	1,501	2,039	8,944	30.4

(1) 保育事業 (2～5歳児 27名)

- 利用日 月～土曜日 8:30～17:00
- 延長保育 月～金曜日 18:30まで
- 実施内容 ※市の保育カリキュラムによる保育  
お遊戯、工作、自然散策、体育遊び、お茶教室、季節行事等

(2) 夏祭りの実施

松梅地区と合同でバザーの開催、露店の出店、ビンゴ大会などを行った。

(3) 母親クラブ活動支援

歯科教室の実施・苺摘み・歓迎遠足・事故防止講話・七夕会・美化活動・佐賀市母親クラブ主催各種研修参加・除草作業・バス遠足 等

(4) 子育て支援 (毎月1回どよう館の実施)

校区及び児童館児親子に参加を呼びかけ、卓球・バトミントン・ミニバレー・けん玉・手作り教室・長縄跳び等を実施した

事業名	開催日	参加人数
卓球をしよう	4月30日	0
	9月24日	0
バトミントン	6月18日	4
	8月27日	5
	1月28日	4
まほろばサロン	5月28日	14
	10月22日	28
	3月3日	30
手作り教室	11月26日	0
長縄跳び	2月25日	5
ミニバレー	3月24日	2
計		92

1.4 佐賀市産業振興会館管理事業 (1,593,486円) [P.85]

地場産業の振興と、市民の福祉等の向上を図る産業振興会館の管理及び会議室等の貸し出しを行った。

大集会室		情報交流室		研修室		教養室		アトリウム		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
137	9,521	194	5,394	212	4,731	128	3,519	28	672	699	23,837

1.5 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業 (-円)

センター管理、会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行った。

大広間		会議室		市民相談室・ビリヤード室		相談室	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
130	2,788	70	1,981	3	25	54	1,229
調理室		集団指導室		機能訓練室		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
28	407	100	3,966	61	3,001	446	13,397



1 6 佐賀市久保田総合センター管理事業 (2,630,000 円) [P.93]

文化的サークル活動や健康づくり・生涯学習の拠点施設である老人福祉センター、農村環境改善センター、高齢者交流施設、保健センター（4施設）の会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行うとともに、各施設の利用調整を行った。

老人福祉センター		農村環境改善センター		高齢者交流施設		保健センター		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
572	6,891	1,200	26,618	148	2,197	149	7,654	2,069	43,360

関連施設

高齢者小規模作業所		高齢者ふれあいプラザ		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
54	389	36	879	90	1,268

IV. 在宅福祉サービス部門

1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業 (555,000 円) [P.82]

在宅で生活する高齢者（所得制限有）及び身体障がい者（1級・2級）で、衛生管理が困難な者に対し、掛け布団、毛布及びシーツ等の寝具を丸洗い・消毒・乾燥等のサービスを年2回（9月・2月）無料で実施した。

- 第1回（9月） 65名
- 第2回（2月） 70名

2 居宅介護支援事業 (23,399,693 円) 本所 川副

介護保険法により介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、関係機関と連携を図りながら、希望に応じて適切なサービスを多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

(1) 居宅介護支援佐賀事業所 (7,141,208 円) [P.108]

- 介護支援専門員体制 5名（常勤専従1名、常勤兼務3名、非常勤専従1名）
- 要介護認定調査 50件
- ケアプラン管理者数 (単位：人)

介護度	年間管理数	月平均
要介護（1～5）	580	48.3
要支援（1～2）	134	11.1

(2) 居宅介護支援南部事業所 (16,258,485 円) [P.113]

- 介護支援専門員体制 3名（常勤専従2名、常勤兼務1名）
- 要介護認定調査 55件
- ケアプラン管理者数 (単位：人)

介護度	年間管理数	月平均
要介護（1～5）	918	76.5
要支援（1～2）	55	4.5

### 3 訪問介護事業 (16,994,569円) [P.114] 川副

介護保険法により介護認定を受けた方が、在宅において自立した日常生活を送れるように、「身体介護」「家事援助」「両方の複合型」等のサービスを提供するため、ケアプランに基づいて訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣した。

サービス提供件数 (単位：件)

介護度	サービス提供件数	月平均
要介護（1～5）	延 2,962	246.8
要支援（1～2）	延 1,031	85.9

サービスの種類と件数 (単位：件)

種別	サービス提供件数	月平均
身体介護	延 1,371	114.2
家事援助	延 2,410	200.8
複合型	延 725	60.4

### 4 通所介護事業 (93,921,402円) 開成 大和

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

○利用料金 介護保険の適応相当分（個人負担：1割）、昼食費400円/回

○利用日時 月～金曜日（年末年始を除く。）

9：30～16：00（6時間以上8時間未満）

#### (1) 開成デイサービスセンター (42,794,325円) [P.110]

○行事等 花見（彼岸花・コスモス・梅・桜）、初詣（祐徳稲荷神社）、誕生会、敬老会  
季節行事（節分・桃の節句等）

○交流会 ボランティア団体、開成小、開成保育園 他

実施日数（日）	延利用者数（人）	1日平均（人）
257	4,948	19.2

#### (2) デイサービスセンターさくら (51,127,077円) [P.111]

○行事等 レクリエーション、花見見学、ショッピング、おやつ作り 等

実施日数（日）	延利用者数（人）	1日平均（人）
257	5,232	20.3

### 5 富士地区コミュニティバス実験運行 (1,298,696円) [P.88]（富士地区高齢者憩いの家事業）

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこもりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

○対象者 65歳以上の高齢者で、介助なしで行動ができる者

○利用料金 100円/片道、（登録料）500円/年

○運行日時 3回/週（火、水、木曜日）10：00～15：00

○事業内容

- ・マイクロバスによる利用者の送迎
- ・地域間交流
- ・温泉入浴サービスの提供

実施日数（日）	延利用者数（人）	1日平均（人）
120	1,845	15.4

6 佐賀市生活サポート事業（一円）〔P. 83〕

障害程度区分認定において非該当と認定された障がい者に対し、軽易な日常生活上の援助を行い、自立した生活の支援を行う。（佐賀市委託）

○利用者実績 なし

7 身体障がい者居宅介護支援事業（435,442円）〔P. 116〕 川副

在宅で生活を営む身体障がい者手帳（重度）の取得者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

○対象世帯 1世帯

○支援回数 延113回（月平均 9回）

8 外出支援事業（1,625,323円）

(1) 佐賀市移送サービス事業（813,576円）〔P. 59〕【共募配分】

既存の交通機関による移動が困難な在宅の高齢者や身体障がい者（移動制限者）に運転ボランティアの協力を得て、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスを行った。

	利用登録者	運転ボランティア登録者	利用者数 (延)	内 訳 (複数利用あり)		
				医療機関	公共機関	社会参加
本所	15	5	239	259	47	82
大和支所	5	4	16	16	0	0
富士支所	11	13	31	31	0	0
川副支所	1	2	9	9	0	0
合計	32	24	295	315	47	82

(2) ガイドヘルパー事業（居宅介護〔通院介助〕、移動支援）（811,747円）〔P. 115〕

重度の視覚障がい者が、通院や社会参加のために外出を行う場合に、付き添い介助するガイドヘルパーを派遣した。

○登録ヘルパー 8人

居宅介護（障害者自立支援法による通院介助）

利用者数	派遣回数	派遣時間
7	106	188.0

同行援護（障害者自立支援法による通院及び外出介助：H24年10月より施行）

利用者数	派遣回数	派遣時間
9	168	281.5

移動支援（佐賀市移動支援事業）

利用者数	派遣回数	派遣時間
7	59	128.0

## V. その他の事業

### 1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

#### (1) 赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、10月1日から12月31日までの3ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。  
(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	12,316,201	1,012,400	1,998,500	432,250	148,750	1,420,300	816,550	715,750	18,860,701
街頭募金	171,988		20,680		21,762	18,370			232,800
法人募金	1,925,489	774,000	167,000	378,000	107,283	534,000	247,226	277,000	4,409,998
学校募金	185,579	7,656	5,842	31,943	9,458	42,666	12,800	12,586	308,530
職域（資材）	1,648,650	354,850	265,800	195,250	53,100	111,650	113,600	222,950	2,965,850
職域・その他	378,886	22,079	12	40,118	19,766	7,173	32,781	17,962	518,777
合計	16,626,793	2,170,985	2,457,834	1,077,561	360,119	2,134,159	1,222,957	1,246,248	27,296,656

#### (2) 歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から12月31日までの1ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	4,825,479	297,600	571,000	123,500	42,500	409,300	233,300	205,500	6,708,179
その他	140,290	23,002	20,464					27,776	211,532
合計	4,965,769	320,602	591,464	123,500	42,500	409,300	233,300	233,276	6,919,711

#### (3) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災 (4月～3月) 2,947,731円 (3月31日現在)

## 2 日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。  
(単位：円)

	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
社費・寄付金	13,500,098	1,404,400	2,848,900	617,500	212,500	2,103,500	1,152,000	1,028,500	22,867,398

### (1) 各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる蘇生法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

#### ① 1,000人赤十字救急法実践講習会

世界赤十字デー（5月8日）の全国統一キャンペーン事業として、県内1,000人赤十字救急法実践講習会を開催し、赤十字事業に対する理解度の向上に努めた。

- 開催日 平成23年5月12日
- 場 所 メートプラザ佐賀
- 参加者 133人

#### ② 講習への講師（指導員）派遣

救急法：4ヶ所、幼児安全法：3ヶ所

### (2) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災（4月～3月）12,880,427円（3月31日現在）

(参考) 東日本大震災災害義援金取り扱い状況 (単位：円)

	平成22年度	平成23年度	合計
共同募金会へ	2,690,743	7,327,468	10,018,211
日本赤十字社へ	3,963,156	21,031,191	24,994,347
合計	6,653,899	28,358,659	35,012,558